

2022年
令和4年
10月号

広報 たっこ

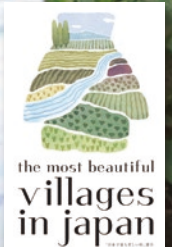
うんとこしょ！どっこいしょ！

7月25日、たっここども園の児童によるじゃがいも掘りが行われました。
畑の所有者である川上幸子さん指導の下、自分の顔くらいある大きなじゃがいもをたくさん掘りました。

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
第7回相米慎二監督映画祭り
- トピックス…………… 4
田子町公営塾「夏期講習」
地域ささえあい商品券配布 ほか
- お知らせ…………… 7

- 公民館情報…………… 10
第30回青森県民駅伝競走大会 町の部20位 ほか
- 図書館情報…………… 11
10月、ふたつの特集展示「国際交流・国際理解」と「災害・防災」
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 田子小学校 ほか



第7回

相米慎二監督映画祭り



トークショーの様子

8月20日、タップコピアンプラザホールで第7回相米慎二監督映画祭りが開催されました。これは相米地区にある先祖の墓で眠る、映画監督相米慎二さんの魅力をたくさんの方々にも知ってもらおうと、町の主催で平成26年度から行われています。新型コロナウイルス感染症の影響で令和元年度の開催を最後に延期となりましたが、感染予防対策を講じ、今年7回目の開催となりました。

映画上映前にはゲストで俳優の寺田農さんから「私がどこかに出演しているかもしれないし、していないかもしれないので、チェックして見てみてください」とあいさつがあり、その後の第1部では1987年に公開された相米監督作品「光る女」が上映されました。第2部のトークショーでは寺田農さん、俳優の柄本明さん、「光る女」の脚本を務めた田中陽造さん、カメラマンを務めた長沼六男

さん、美術を務めた小川富美夫さんをゲストに迎え、共に映画監督である榎戸耕史さん、富樫森さんが聞き手・進行役となり、撮影時のエピソードのほか、相米監督の人柄や魅力について語っていただきました。

トークショー終了後には抽選会が行われ、当選者にはゲストの寺田さんと柄本さんから田子町の特産品詰め合わせや、第7回映画祭りのTシャツ等が贈られました。

会場ロビーには、ゆかりのあるスタッフや俳優の方々から寄稿していただいた映画祭り開催にあたってのメッセージ、相米監督全13作品の映画ポスター、当時の映画雑誌や台本などが展示され、来場者は貴重な数々の展示品に見入っていました。

今回の映画祭りには町内外から約160人が来場され、久しぶりに開催されたイベントを楽しんでいました。



●「光る女」

出演
武藤敬司
秋吉満ちる
安田成美
出門英 ほか

1987年公開



ゲストの寺田さん（左）と柄本さん



当時の台本や映画雑誌



資料に見入るゲストのみなさん



脚本家の田中さん



撮影監督の長沼さん



映画美術デザイナーの小川さん



抽選会の様子



映画監督の榎戸さん



映画監督の富樫さん



大きな拍手でゲストを見送る観客



俳優の寺田さん



俳優の柄本さん

作物栽培研修会(※写真1)

7月26日、中央公民館研修室で、町と田子町農産物美人華プロジェクト委員会が主催する作物栽培研修会が開催されました。これは田子町の6次産業化を推進していくため、町内の農産物の栽培推進や品質の向上を目的としています。

今回のテーマ「人参の栽培方法について」では、三八地域県民局地域農林水産部農業普及振興室三戸分室の石井翔さんを講師に迎え、参加者へ人参の生態や品種、管理方法など、栽培時のポイントについて説明が行われました。実際に栽培している参加者からは「土寄せをしなくてもいい品種はあるか」「収穫後に腐らないようにするための防止策はあるか」などといった質問が挙がりました。その他、さつまいもの病害予防やイチゴの高設栽培についても情報提供が行われ、参加者たちは熱心に聞き入っていました。

田子町公営塾「夏期講習」(※写真2)

8月1日から5日までの5日間、中央公民館とみらく館で、田子町公営塾「夏期講習」が開催されました。これは、町教育委員会の主催によるもので、児童生徒の基礎学力向上と子育て世帯の支援を目的に、外部講師を招いて実施する特別講義を無料で受けられるものです。

今回の公営塾では、町内の中学3年生を対象に「夏期高校受験対策講座」として、基礎コースと発展コースに分かれ13名の生徒が受講しました。

初日には、開塾式が行われ、尾形真一朗教育長より「高校進学について学習に励んでいると思います。高校受験に役立ててほしくて公営塾を開塾しました。5日間と短い期間ですが、自分の目標を持って学習に励んでほしい」とあいさつがありました。参加した生徒は、高校受験に向け数学と

英語の講義に真剣に取り組んでいました。

令和4年度家族のきずな便第二弾(※写真3・4)

新型コロナウイルス感染症の拡大により、帰省を自粛された町外在住のご家族へ、物資を送る際の送料を町が支援する「家族のきずな便」の第二弾を実施しました。利用は前回同様にご家庭3個までで、8月4日から7日までの4日間、荷物を受け付けました。

制度を利用された方は、にんにくやせんべいなどの特産品のほか、Takko Farmer's Marketで、期間限定受付していた田子町産直やさいセット等も送っていました。また、送り状の横には、「家族のきずな便」と書かれたたっこ王子のシールが貼られ、受け取った方が一目で町の制度を利用した物資だとわかる工夫が施されています。期間中の4日間で常温便



(写真2) 公営塾の様子



(写真1) 講師の石井さん



(写真3) 受付の様子



(写真4) きずな便に貼られたたっこ王子のシール

冷蔵便合わせて約千件もの利用がありました。

地域ささえあい商品券配布

(※写真5)

8月6日から10日までの間、役場住民課と上郷公民館で「田子町地域ささえあい商品券」の配布を行いました。

この事業は、新型コロナウイルス感染症により日々の生活や経済活動が不安定な状況下において、町民への生活支援と地域経済の活性化を目的として実施されました。

商品券配布事業の第4弾となる今回は、基準日を7月1日として町内に住所を有する全町民を対象に、共通券7000円（取扱店全店で利用可）と専用券3000円分（大規模店マエダストア、ホームマックニコットでは利用不可）の合計1万円の商品券を配布しました。今回配布した商品券の

有効期限は令和5年1月31日までです。

ALT（外国語指導助手）が2名体制に

(※写真6)

8月9日、役場公室で外国語指導助手の辞令交付式が行われました。式では引き続き任用されたヘルナンドス ジョセフ アレクサンダーさんと、8月1日付で新しく着任したリトルドリュー スティーヴンさんの2名に、尾形教育長から辞令が交付されました。

辞令交付後の懇談では、新任のリトルさんは、日本語を勉強中のため、先輩のジョセフさんに通訳してもらい、「田子町に早く慣れるようにしたい。私のことはリトルと呼んでほしい」等と話していました。ジョセフさんとリトルさんは、町内の小中学校で、英語発音や国際理解教育の向上のために、子どもたち

に英語指導を行います。

人権擁護委員感謝状伝達式

(※写真7)

8月9日、役場公室で人権擁護委員感謝状伝達式が行われ、清水広陳さん（サシモール）に青森地方事務局八戸支局の泉利夫支局長から感謝状が、八戸人権擁護委員協議会の山田実会長から記念品が伝達されました。

清水さんは、平成25年4月1日から令和4年6月30日までの9年3カ月の間、人権擁護委員を務め、八戸人権擁護委員協議会三戸地区部会長を歴任するなど、精力的に活動してこられました。

伝達式に立ち会った山本晴美町長は、「これからは、他の人権擁護委員の方たちにアドバイスなどをしていただき、後身の育成に協力していただければうれしいです」と労いの言葉をかけ



(写真6) 辞令交付式の様子



(写真5) 商品券配布の様子



(写真7) 伝達式の様子

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆食べ物で自分自身で作ること

地域おこし協力隊の五十嵐です。協力隊としての活動の傍ら、家庭菜園規模ですが畑をお借りして枝豆、大根、人参を育てています。育てているといっても雑草を時折刈るぐらいで基本的には自然に任せていますが、周りに畑などなかった東京在住時と比べ、自分が口にするものを自分自身で育てられる環境に住んでいることに、ありがたみを感じています。



日本の多くの方がお金を払って食料を確保するなかで、自分自身で食料を作るノウハウを持っている農家さんの強みは、今後さらに貴重な存在になっていくのではないかと思います。なかなかおいしいものはできないですが、今後も田子町らしい生活を楽しみたいと思います。

◆田子の夏

こんにちは！ 地域おこし協力隊の木村知子です。今年の夏は初めてのことでばかりで、とても楽しく過ごしました。…とおそらく昨年と同じことを思ったのですが、今年は盆踊り、盆 Fes という去年は味わえなかった夏らしい田子のお祭りを楽しむことができました。また皆さんが「お盆」をととても大切にされていて、おうちの前で迎え火や送り火を焚いている光景がとても風情があり、あまりお盆というものに親しみがない私たちもさすがに「ご先祖の墓参りにいかなきゃなあ」と思いを改めました。

パンの出店の方もお陰様で皆さんに喜んでいただき、うれしく思います。いつもありがとうございます！ これから「にんにくとべごまつり」での出店やクリスマス時期も追い込みがかかるので、あっという間にお正月が来てしまいます…。時間を大切に過ごしたいと思います。

◆初めての夏

こんにちは！ 地域おこし協力隊の木村治樹です！

神奈川から移住して来て2年目になり、昨年は開催されなかった盆踊り大会に参加しました。あいにくの



天気のため、トレーニングセンター内での開催とはなってしまいましたが、当日は浴衣を着た町内外の方で大盛況。私は、ナニヤドヤラ保存会で教わった太鼓で参加させていただきました。

1時間通して踊り続けると聞いていたので、やりきれぬのか不安が大きかったです。ふたを開けてみればただただ楽しく、正直あと30分は叩けると思いました。集まった皆さんの見事な踊りを見ながら叩けるのは、本当に幸せな時間でした。今後もより練習を重ね、皆さんの踊りに華を添えたいと思います。

鳥獣被害対策研修会

(※写真⑧)

8月10日、田子町中央公民館ホールで、農業者向け鳥獣被害対策研修会が開催

ていました。感謝状を受け取った清水さんは、「コロナ禍でここ3年間は思うような活動はできてこなかった。できることは協力したい」と話していました。

研修会はオンラインで行われ、写真や動画を活用したわかりやすい講義に、参加者からは「田子町は雫石町よりまだ頭数は少ないが、数が少ないうちから行える対策はありますか」との質問があり、谷崎さんは「イノシシは非常に警戒心が強い動物。山と田畑の間1mくらい草刈をして、緩衝地帯を作ることによって農作物被害対策に効果があります」と答えていました。

これは、近年田子町でも発生しているイノシシによる水稲やイモ類等への被害を防止するため、イノシシ対策の先進地である岩手県雫石町役場農林課の谷崎修さん（農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー）を講師に、イノシシに関する知識や捕獲技術の習得を目的に開催されたものです。



(写真⑧) オンライン研修会の様子



交通死亡事故ゼロ

みろく 3690日を目指しています！

10月は、日暮れが早く薄暮から夜間の事故が多いとされています。夕刻の早めのライト点灯を促すとともに、歩行者は反射材などを活用しましょう。



■ 青コンテナ・紙類の出し方

家庭ごみと資源物の出し方ルールが、守られていない様子が見受けられます。ごみの減量化・リサイクル推進のため、適切な出し方について、ご協力をお願いします。

1. 燃やさないごみ

- ・町指定の青色のコンテナに入れて出してください。
- ・レジ袋、段ボール箱、肥料袋、発泡スチロールの箱等に入れて出さないでください。

※守られない場合、収集せずに警告シール等での注意も検討しています。

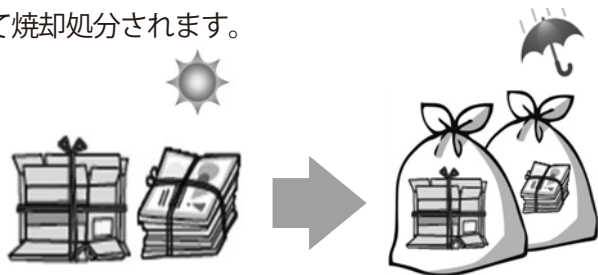
◎町指定の青色コンテナを紛失された方は、役場住民課にて1,200円で販売しておりますので、ご購入ください。



2. 段ボール、新聞紙、雑誌、雑紙等

- ・雨天時や降雪時には、出したものが濡れないよう中が見えるような袋に入れて出してください。

※濡れてしまうとリサイクルされず、燃えるごみとして焼却処分されます。



問 役場住民課住民環境グループ ☎ 20-7113

■ 困ったら一人で悩まず行政相談

10月17日(月)から23日(日)は『行政相談週間』です。

町民の皆様が毎日の暮らしの中で、役所の仕事に関する苦情や意見・要望などがあった時に、身近な相談相手となるのは、行政相談委員(総務大臣が委嘱)です。道路・河川、年金、医療保険、老人福祉、登記、労働基準、雇用保険、自動車検査・登録、窓口サービスなど、役所の仕事について、

- 苦情を直接申し出にくい
 - 要望があるが、どこに話をしたらよいかわからない
 - 制度や仕組みがわからない
 - 困りごとがあるが、どこに相談してよいかわからない
- など、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は保持します。

田子町の行政相談委員は、宮村ちえ氏です。

問 役場住民課住民環境グループ ☎ 20-7113

問 総務省行政相談センター きくみみ青森

☎ 0570-090110

〒030-0801 青森市新町2-4-25 青森合同庁舎 4階

■ 町では冬期間の居住サービス入居者を募集します

この居住サービスは、独立して生活することに不安のある高齢者を対象に、一時的に居室を提供し、安心して生活できるように支援するものです。

▼対象者

- ①町内に住所がある、概ね65歳以上の単身世帯、高齢夫婦世帯など
- ②自立生活が可能で、地域性や住環境、身体状況等により独立した生活に不安のある方



※次の方は入居できません

- イ 自立しているが、介助なしでは外出できない方
- ロ 階段の昇り降りのできない方

▼居室数 せせらぎの郷 個室9室

けやき(※) 個室3室

※グループホームけやき荘の後ろ

▼入居期間(予定) 12月1日から3カ月(延長も可)

▼受付期限 10月17日(月)まで

▼その他 入居決定については、調査・審査の後個別に通知します。

問 役場地域包括支援課(せせらぎの郷)(中村・稲村)

☎ 20-7100

■ 令和5年用農業用免税軽油の申請受付について

農業、畜産等を営む方が作業用トラクター等に軽油を使用する場合には、軽油引取税の免税対象となります。町では、令和5年用農業用免税軽油の申請受付を次のとおり行います。



▼申請受付期間 11月16日(水)

午前9時～正午、午後1時～4時

▼申請受付場所 役場第1会議室(3階)

▼その他 対象者の方々には詳細の手紙を郵送いたしますので、そちらをご覧ください。期間内に申請ができない場合には、直接三八地域県民局県税部(八戸合同庁舎1階)で手続きを行ってください。

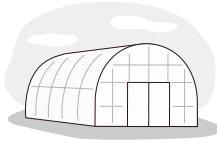
問 役場産業振興課1次産業戦略推進グループ(戸川)

☎ 20-7115

●広報たっこでは、皆様からの情報提供をお待ちしています。紙面に掲載可能な行事などありましたら、下記までご連絡ください。 役場政策推進課 ☎ 20-7127

令和5年度農作物生産力強化対策事業要望調査を実施します

町は、野菜等の生産力の向上と販売力の強化を図るため、農業者が行う農業用機械の購入やパイプハウス設置に係る経費の一部支援を行うため、農作物生産力強化対策事業を実施する予定です。



つきましては、令和5年度中に農業用機械の購入やパイプハウス設置を予定している方は、下記のとおり必要書類をそろえて、産業振興課へお越しくださいますようお願いいたします。

詳細については、産業振興課へご相談ください。

▼対象者 町内にお住まいの販売農家、または認定農業者、新規就農者

▼内容 野菜、葉たばこ、果樹、加工・業務用野菜等の栽培管理に必要な機械やパイプハウスの購入に係る経費補助

▼補助率 1/4以内(上限あり)(予定)

▼必要書類

- ①導入予定の機械・施設の見積書(1者以上)
- ②上記のカタログ(機械のみ)
- ③要望書(産業振興課に置いてあります)

▼提出期限 10月21日(金) 厳守

▼その他

- ・事業内容は、令和5年4月中に決定する予定です。
- ・現時点で詳細は未定のため、ご不明な点は、下記担当課までご相談ください。

▼問合せ先・提出先 役場産業振興課(袖村)
☎20-7116

人権相談をご利用ください

これまで法務大臣の委嘱により人権擁護委員を務めていた清水広陳氏に代わり、令和4年7月1日から佐藤誠一氏(写真)が新たに委嘱されました。



相続や登記のトラブル、いじめ金銭貸借のトラブルなど、身近な相談相手になるのが同相談委員です。令和4年度の相談日は10月・12月・2月の第2火曜日です。

▼日時 10月11日、2月14日 午前10時～正午
12月6日 午前10時～正午、午後1時～3時

▼場所 役場第一会議室

相談は無料で秘密は厳守しますのでお気軽にご利用ください。

☎役場住民課住民環境グループ ☎20-7113

田子町農地パトロール実施のお知らせ

田子町農業委員会では、遊休農地の把握と発生防止、農地の無断転用防止を図り、農地の確保と有効利用を目的に、農業委員及び農地利用最適化推進委員による農地パトロール(利用状況調査)を実施します。

調査のために農地に立ち入ることがありますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

なお、調査員は、腕章や名札等を身に付けて調査を行います。

また、草刈り等を行い農地の保全に努め、遊休農地の解消にご協力くださいますようお願い申し上げます。

▼実施時期 10月～11月

▼実施場所 町内全域

☎田子町農業委員会 ☎20-7120



～未来への承継～



経営者の皆様、大切な会社やお店の後継者は決まっていますか？



さまざまな事業承継を県と関係機関が全力でサポートします！

親族内承継

従業員への承継

第三者への承継

経営者の高齢化が進む中、県内中小企業の多くは後継者が決まっています。一方で、事業の引継ぎには5年から10年かかるかとされており、後継者がいないため廃業を余儀なくされるケースもあります。あなたの会社やお店は青森県が誇る貴重な財産です。会社や従業員、そして、地域の未来のため、うまくバトンをつなぐ準備を今から始めましょう。

青森県知事 三村申吾

まずはお気軽にご相談ください。

- 親族内承継、従業員への承継、第三者への承継に関する様々な相談
- 親族に後継者がおらず、廃業又は会社やお店の譲渡を考えている方
- 後継者のいない会社を引き受けて事業を拡大したい方
- 後継者のいないお店を引き継いで創業したい方
- 具体的にどのように承継すればよいかわからない方
- 事業の承継に際し、借入金の経営者保証が負担となっている方

～事業承継の相談をワンストップで～ 青森県事業承継・引継ぎ支援センター

((公財)21あおり産業総合支援センター内)

TEL 017-723-1040 FAX 017-735-5777

E-mail hikitsugi@21aomori.or.jp

詳細はこちらのサイトにてご確認ください。https://www.21aomori.or.jp/jigyoushoukei

相談無料 & 秘密厳守



■ あおもり性暴力被害者支援センター

レイプや強制わいせつなど、性犯罪・性暴力の被害にあわれた方やそのご家族などからの相談を受け、要望に応じた必要な支援をコーディネートします。

◎「りんごの花ホットライン」 ☎017-777-8349
または ☎#8891

※専門の研修を受けた相談員が対応します。秘密は厳守します。

▼相談受付時間 月～金 午前9時～午後5時
上記時間以外、土・日・祝日・年末年始は、国のコールセンターにつながります。

問 青森県青少年・男女共同参画課
☎017-734-9228



◆県が本センターの運営を委託している公益社団法人あおもり被害者支援センターでは、ボランティアの支援活動員を募集しております。活動に関心のある方は、下記へ直接お問合せください。

問 (公社) あおもり被害者支援センター
☎017-718-2085

■ スギの枯損被害について

町内において、スギの葉、枝、幹が枯れる被害が確認されています。

青森県産業技術センター林業研究所へ現地確認と、被害を受けたスギの分析を依頼し、気象害の「寒風害」と「凍害」が主な要因であると回答を受けました。



被害にあった樹木は、枯損したところから菌や虫が侵入し、材の変色、腐朽、トビグサレ等が発生する可能性が高くなり、木材の価値が低下することも考えられますので、早めの伐採及び利用をおすすめします。

▼原因について

通常、樹木は秋から冬に掛けて低温状態を受けることで細胞内の糖度を増やし、「耐凍性」を獲得していきます。春に気温が上昇し、耐凍性が低下して既に活動を開始していた梢端や枝葉等の部位が、氷点下の低温による凍結で組織破壊を起こしますが、これを凍害と呼んでいます。

今年の青森県内は、3月に入り暖かくなってきたところへ中旬頃に降雪と寒波が到来しています。これにより樹体内で活動し始めていたスギの枝葉部位が低温にさらされたことで、このような被害が発生したものと考えています。

被害は、その場所特有の地形的な条件（河川や沢筋、窪地、斜面方向など）と、被害発生日時の気象条件（気温や風向など）、樹木の個体差が関連するものと考えられております。

▼伐採について

伐採の判断及び、伐採までの期間については、樹木の個体差にもよりますが幹の先端、樹木全体が枯れている場合は、あまり時間をおかずに早めに伐採することをおすすめします。

気象害の伐採に対する補助等はありません。

▼所有森林の状況について

所有している森林について、場所、樹種、林齢等については役場産業振興課までお問い合わせください。個別の被害状況の問合せについては回答できませんのでご了承ください。

▼伐採後の再造林について

田子町森林整備推進事業費補助金を活用し、造林等の作業費に上乗せ補助することにより、負担が軽減されますので、三八地方森林組合または、八戸市森林組合へご相談ください。

問 役場産業振興課（森崎）

☎32-3111 または ☎20-7115

問 三八地方森林組合馬淵川流域支所（三戸）

☎22-2615

問 八戸市森林組合 ☎0178-21-8157

かんたん野菜レシピ

かぼちゃのキッシュ風

(材料)

- かぼちゃ 150g
- 小松菜 1株、玉ねぎ 1/4個
- ベーコン 1枚、オリーブオイル 適量
- a 卵 2個、牛乳 大さじ3、粉チーズ 大さじ1
- 顆粒コンソメ 小さじ1/4、塩・こしょう 少々

(作り方)

- ① かぼちゃはラップに包む。電子レンジ(600W)で2分ほど加熱し、5mm厚さのひと口大に切る。
- ② 小松菜は2cm長さに切る。玉ねぎは薄切り、ベーコンは細切りにする。フライパンにオリーブオイルを熱し、さっと炒める。
- ③ ②のフライパンにかぼちゃを重ねるように並べ、よく混ぜたaを流し入れる。フタをして、弱火で焼いたらできあがり。



★10月31日は秋の収穫をお祝いする日「ハロウィン」です。シンボルのかぼちゃに含まれるビタミンEは「若返りのビタミン」と呼ばれ、動脈硬化や認知症予防などに効果があるといわれています。

(地域包括支援課栄養士 岡崎)



■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：山本)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

第30回青森県民駅伝競走大会 町の部20位

「健脚でつなげ郷土の和と心」を大会スローガンに第30回青森県民駅伝競走大会が9月4日、新青森県総合運動公園内で3年ぶりに開催されました。



新型コロナウイルス感染症防止対策を講じたコースや競技内容、入場制限など通常と異なりましたが、気持ちをひとつにして力走しました。

結果は次の通りです。

☆総合タイム 1時間52分43秒

☆総合の部 36位 ☆町の部 20位

☆出場選手(町の部区間順位)

第1区(4.0km) 19分50秒(区間22位) 野田康介
第2区(1.1km) 4分04秒(区間14位) 沢頭望宏
第3区(1.1km) 4分53秒(区間21位) 内沢凜音
第4区(5.4km) 24分03秒(区間19位) 山市朋弥
第5区(2.7km) 11分22秒(区間20位) 山本心人
第6区(2.7km) 13分34秒(区間21位) 川端香里奈
第7区(3.8km) 13分27秒(区間10位) 森崎進也
第8区(2.7km) 11分01秒(区間5位) 森崎愛実
第9区(2.6km) 10分29秒(区間18位) 中山侑久

選手、サポートメンバーのみなさん、おつかれさまでした！ 町民のみなさん、応援ありがとうございました！



健康ウォーク2022

季節ごとに町内外のルートを楽しめる「健康ウォーク2022」を開催しています。最終回となる11月は、高森山総合運動公園をスタートし、自然と街並みを楽しむコースとなっています。詳細については、全戸配布されたチラシをご覧ください。

▽と き 11月3日(木・祝)

▽ルート名 疏水稻生川ルート

十和田市(高森山総合運動公園～新渡戸記念館)

・はっするコース：約8.3km

・おきがるコース：約4.0km

▽集合場所 中央公民館

▽集合時間 午前8時30分まで

▽受付

随時参加受付していますが、開催日の6日前までをお願いします。なお、申込後にやむを得ずキャンセルされる場合は、お早めにご連絡くださるようお願いいたします。※各回定員20名となっております。定員を超えた場合は、参加を見合わせていただく場合がございますので、ご了承ください。

※新型コロナウイルス感染状況により中止となる場合がございます。

田子ひとくるめや文化祭開催

今年度の開催内容は、後日別途お知らせいたします。

▽開催日 10月29日(土)・30日(日)

みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●歴史講座

▽と き 10月8日(土) 午前10時～午後3時

▽ところ 田子町内(町内の文化財等)

▽内容 楽土(らくど)を巡る①野外講座

▽参加費 無料

▽定員 15名

▽持ち物 筆記用具・雨具等

※当日は、中央公民館内で受付してからバスで移動します。

※昼食代は自費でご負担いただきます。

●田子神楽養成講座

▽と き 10月6日(木)・14日(金)・21日(金)
25日(火) 午後7時～8時30分

▽ところ 中央公民館ホール・和室

▽対象 小・中・高の児童生徒

▽持ち物 扇

●いけばな講座

▽と き 10月28日(金) 午後6時30分～8時30分

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 花材代1,000円前後

▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等

※1週間前の金曜日までの申込みが必要です。

●フラワーアレンジメント教室

▽と き 10月25日(火) 午後7時～9時

▽ところ 上郷公民館研修室

▽参加費 3,000円程度

▽内容 春まで楽しむ寄せ植え

※1週間前の月曜日までの申込みが必要です。

※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報はその都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

新型コロナウイルス感染防止対策により、各施設利用者にはその都度確認をを求める事項がありますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

図書館情報

10月、ふたつの特集展示

「国際交流・国際理解」と「災害・防災」

●特集展示1「国際交流・国際理解」特集

▽期間

9月24日(土)～10月9日(日)

▽担当課 役場政策推進課

▽内容 当町ではアメリカ合衆国ギルロイ市、大韓民国瑞山市、イタリア共和国モンティチェリ・ドン

ジーナ町との姉妹都市交流があります。お互いの文化や価値観が違っていても、他国を理解し、人と人が温かくつながることを目指しています。国際交流・国際理解に関する図書の展示と貸出です。



昨年の展示の様子

●特集展示2「災害・防災」特集

▽期間

10月12日(水)～10月26日(水)

▽担当課 役場住民課

▽内容 災害シーズンに合わせ、関連図書や資料を展示・貸出します。また赤十字活動のPRも実施します。

●古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▽期間 10月29日(土)から

※本がなくなり次第終了します。

▽対象 図書館の貸出券をお持ちの中学生以上の方。貸出券がない方は図書館カウンターでお作りください。

▽内容 「きょうの料理」「趣味の園芸」「やさいの時間」など図書館で購入し1年が経過した古雑誌や、除籍した古本などを決められた冊数だけ差し上げます。

図書館おやすみカレンダー

2022							10月	
日	月	火	水	木	金	土		
						1		
2	3	4	5	6	7	8		
9	10	11	12	13	14	15		
16	17	18	19	20	21	22		
23 ₃₀	24 ₃₁	25	26	27	28	29		

▼色の濃い日が休館日です。

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

10月の図書館行事

▼10/5(水) 午前10時から
ブックスタート/せせらぎの郷

▼10/19(水) 午前10時から
セカンドブック/せせらぎの郷

▼10/29(土)～
古本・古雑誌お持ち帰りコーナー

▼10/27(木)～11/9(水)
読書週間

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日
(館内整理日)

田子町立図書館(担当:川村) ☎20-7221

新刊案内

●社会、医療

▽終活! /送る人も送られる人もホッと満足できる本/367コ

▽病気になるしない食う寝る養生/498サ

●歴史・時代小説

▽上田合戦仁義/三河雑兵心得9/井原忠政/913イ

▽開戦/惣目付臨検任る3/上田秀人/913ウ

▽内憂/惣目付臨検任る4/上田秀人/913ウ

▽御留山/新・酔いどれ小藤次25/佐伯泰英/913サ

▽あきない正傳金と銀13/大海篇/高田郁/913タ

▽初霜/橋廻り同心・平七郎控13/藤原緋沙子/913フ

▽風よ哭け/橋廻り同心・平七郎控14/藤原緋沙子/913フ

▽よって件のごとし/三島屋変調百物語8/宮部みゆき/913ミ

●ミステリー・警察小説など

▽リオ/警視庁強行犯係樋口頭1/今野敏/913コ

▽朱夏/警視庁強行犯係樋口頭2/今野敏/913コ

▽疑心/隠蔽捜査3/今野敏/913コ

▽みやこさわぎ/お薦さんの神楽坂日記3/西條奈加/913サ

▽よろずを引くもの/お薦さんの神楽坂日記4/西條奈加/913サ

▽花咲小路二丁目の花乃子さん/花咲小路3/小路幸也/913シ

▽殺人者の白い檻/長岡弘樹/913ナ

▽作家刑事毒島の嘲笑/毒島3/中山七里/913ナ

▽どこかでベートーヴェン/岬洋介5/中山七里/913ナ

▽もういちどベートーヴェン/岬洋介6/中山七里/913ナ

▽切り裂きジャックの告白/刑事犬養隼人1/中山七里/913ナ

▽紙の鼻/貫井徳郎/913ヌ

▽朽ちないサクラ/柚月裕子/913ユ

▽月下のサクラ/サクラ2/柚月裕子/913ユ

▽#真相をお話します/結城真一郎/913ユ

●そのほかの小説など

▽居酒屋ほったくり/おかわり!3/秋川滝美/913ア

▽とんこつQ&A/今村夏子/913イ

▽その本は/又吉直樹、ヨシタケシンスケ/913マ

警察署コーナー



●キノコ採りの遭難をなくそう。遭難防止のためのアドバイス

◎山に入るとき、山に入ったら：▽家族などに行き先や帰宅時間を知らせる。▽食料コンパス、携帯電話などを持つ。▽急斜面や崖など、危険な場所は避ける。

◎万一、迷ったら：▽日没後は歩き回らず救助を待つ。▽ヘリコプターの音が聞こえたら、見通しのよい場所でタオル等を振って合図する。

熊にも注意

◎熊に出会わないために

▽日の出や日没の前後はなるべく山に入らない。▽熊の足跡や食べ跡などの痕跡を見つけたら迅速にその場を立ち去る。

◎熊に出会ってしまったら

▽熊がこちらに近づいてきたら、ゆっくり後退する。▽走って逃げたり、大声をあげたり、石を投げたりしない。▽小熊には決して近づかない。近くには必ず親熊がいます。

▼三戸警察署

田子警察官駐在所

☎32-3109

消防署コーナー



秋の火災予防運動週間

秋の火災予防運動が10月17日から10月23日までの1週間、県下一斉に実施されます。

住宅防火

いのちを守る10のポイント

◎4つの習慣 ①寝たばこは絶対にしない、させない。②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。③こんろを使うときは火のそばを離れない。④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

◎6つの対策 ①火災の発生を防ぐために、ストーブやこ

ろる等は安全装置の付いた機器を使用する。②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。④火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく。⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

▼三戸消防署 田子分署

☎32-3104

車検時における自動車税種別割の納税証明書の提示省略について

自動車税種別割の納付確認が電子化されているため、自動車税種別割の継続検査(車検)用の納税証明書の提示を省略することができます。なお、納付情報がシステムに反映されるまで相応の日数(おおむね2週間程度)を要するため、自動車税種別割を納付後すぐ車検を受ける方は納税証明書が必要となります。

問 三八地域県民局県税部納税管理課 ☎0178-27-5111 内線211・327・357

10月の主な保健・介護予防事業予定表

1 (土) 介護職員初任者研修 (第6回) (せせらぎの郷) 午前9:45~午後5:05	19 (水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30~正午
4 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30	20 (木) 「くらし」と「しごと」田子町無料相談会 (せせらぎの郷) 午後1:00~4:00
6 (木) 4歳児健康相談 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30	21 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30
7 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30	23 (日) 介護職員初任者研修 (第9回) (せせらぎの郷) 午前9:45~午後5:05
8 (土) 介護職員初任者研修 (第7回) (せせらぎの郷) 午前9:45~午後5:05	24 (月) 特定健診・がん検診 (原交流センター) 午前7:30~9:00
11 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30	25 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30
12 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30~正午	特定健診・がん検診 (上郷公民館) 午前7:30~9:00
14 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30	26 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30~正午
16 (日) 介護職員初任者研修 (第8回) (せせらぎの郷) 午前9:45~午後5:05	27 (木) 特定健診結果説明会 (せせらぎの郷) 午前9:30~11:30
17 (月) 物忘れ・介護予防相談 (せせらぎの郷) 午後1:00~4:00	28 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30
特定健診・がん検診 (上郷公民館) 午前7:30~9:00	認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
18 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30	30 (日) 介護職員初任者研修 (第10回) (せせらぎの郷) 午前9:45~午後5:05
特定健診・がん検診 (上郷公民館) 午前7:30~9:00	

町の人口

令和4年8月31日現在

世帯数/2104 (-4)
人口/5041 (-8)
男/2444 (-4)
女/2597 (-4)
() 内は前月比です

誕生

- 佐竹凜穂 (達貴・智子) / 七日市
- 釜淵嘉王 (裕寛・千春) / 野々上

※ () 内はご両親、"/" のあとは行政区です

結婚

- 尾形和昭 (北側)
- 藤咲ひかり (北側)

お悔やみ

- 平山孝夫 (59歳) 矢田郎
- 大平あゑ (94歳) 干草場
- 高沢優美子 (50歳) 野月
- 寶田なみ (97歳) 茂市
- 西村厚法 (67歳) 上野
- 市村信美 (78歳) 茂市
- 久慈正三 (60歳) 矢田郎
- 大森 勳 (86歳) 新田
- 道地勇次郎 (89歳) 道地
- 菊場正夫 (87歳) 野月
- 梅村芳子 (85歳) 風張

※ () 内は享年、() のあとは行政区です



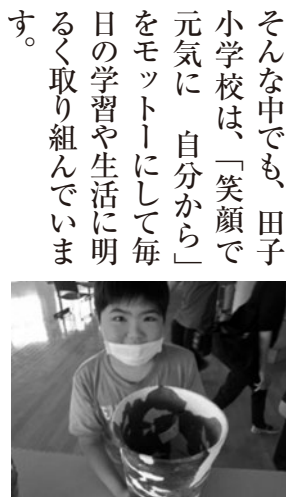
心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

学校の話題 田子小学校

令和4年度前期を振り返って

令和4年度も、感染症対策による学校行事や教育活動への影響が続いています。そんな中でも、田子小学校は、「笑顔で元気に 自分から」をモットーにして毎日の学習や生活に明るく取り組んでいます。



にどきどきわくわくしたようです。また、6年生が縄文体感講座に参加し、本物の土器などに直接触れることができました。

7月には、4年生がクリーンセンターへ社会科見学に出かけました。自分なりにできるSDGsの学習につながりました。それから、5年生が宿泊学習を実施しました。2泊3日の海辺の体験でイカダにも乗りました。

4月の入学式。向井校長先生が、25名の元気な1年生を迎えました。1年生を迎える会は、出し物を行う学年が体育館に集まる形で行いました。2年生がやさしく1年生を紹介してくれました。



5月の運動会では、恒例の親子競技はできませんでしたが、今年も午前開催としました。6年生のリーダーシップと頑張りが光りました。



入学式で向井校長先生が話した『あいさつ あんぜん ありがとう』の三つの『あ』を大事にしながら、田子小学校は後期もがんばります！

6月。3年生がにんにくの収穫体験やリコーダー講習会を行いました。初めての体験

は、総務委員会による早朝奉仕作業、文化厚生委員会による夏祭りの巡回、広報委員会による「つきやま」の発行など計画通りに実施できました。

(原稿・画像提供 田子小学校)

俳句

立秋や母には母の時間割

やなた翠芳(孝芳)

おふくろの諭す苦菜や草むしり 森きよし(清)

稲の花そっと手を出す農夫かな 川村キエ

ふる里は豊かなりけり稲の花 山本一枝子

眠ること妻に遅れて虫時雨 中村磨也(忠充)

豊年や杖が手となり足となり 原秋月(菊次郎)

みろく吟社では会員を募集しています。俳句に興味のある方は、築田(☎32-3878)までご連絡ください。

編集後記

今月号では、鳥獣被害対策研修会を取材したんですが、実は取材後に私の田んぼでイノシシによる被害がありました。スペースの都合上、記事には書けなかったんですが、田んぼでスタウチすると米が臭くて出荷できないそうです。まだ、スタウチをするまでには至っていませんでした。得た知識を用いて、緩衝地帯を作るように草刈りをしましたが、田んぼに来ていたので、町から補助金をもらい電気柵を購入し、設置しました。米の値段が低い時期には痛い出費です。研修会では、電気柵は非常に有効と言っていたのですが、ちゃんと効果があるように設置できたかは非常に心配です。研修会は、今後、電気柵の設置の仕方等もやっていくそうなので、ぜひ参加したいです。水稲やイモを栽培している方がいたら、ぜひ参加していただきたいです。

(広報担当 ヤマウチ)



能面と JAZZ のタベ

8月6日、Takko Visitor Center みろく館で、田子町観光協会主催による「能面とJAZZのタベ」が開催されました。

みろく館では、毎週末様々なイベントが行われています。音楽ライブのイベントは、みろく館オープン以来、初めて行われる試みで、当日は、総勢約50名の方がイベントに参加しました。

イベントには、三沢市を拠点に活躍している「JAZZ Band One」や、バイオリンとギターのセッションで八戸市を中心に活動している「Le Frek」、バイオリンと二胡という弦楽器の異色のコンビ「縁がわの猫」が出演しました。

出演者によるジャズの名曲「Fly Me to the Moon」の演奏や、能面をつけ演奏した「情熱大陸」等の曲に参加者は心を奪われていました。



リトルさん よろしくお願ひします



みなさんはじめまして！新しいALTのリトルドリュウと申します。リトルと呼んでください。

趣味はハイキング、料理、おいしいものを食べることです。

出身は米国カリフォルニア州サンフランシスコです。日本に来るのは初めてです。

ギルロイのガーリックフェスティバルのようなお祭りを体験してみたいです。そして、田子町のことを地元の人たちから学びたいです。残念ながら、私の日本語はあまり上手ではありません。一生懸命勉強します。

恥ずかしがらないでください！話しましょう！何卒よろしくお願ひいたします。

第18代外国語指導助手
リトル ドリュウ スティーヴン

◎お詫び 広報たっこ9月号の裏表紙「はじめてのハッピーバースデー」工藤陽翔ちゃんの性別に誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。
正：男の子 誤：女の子

地域おこし協力隊が取材！ 町内店舗の紹介

5月より、サンモール商店街に開業されたばかりのお店。店主の川内卓磨さん(青森市出身)は、青森市内で設備関係の仕事などをされていましたが、約3年前に同市にて焼き鳥屋を開業されました。コロナ禍が始まったタイミングで、我慢の経営を強いられる中、田子町出身の米田良子さんと知り合われました。そこから田子町の現状を知り、田子町を盛り上げたいとの想いから青森市のお店を畳み、米田さんとの共同経営という形で、開業されました。

地域振興に関わるNPO法人にも携わっていたことがある川内さんが、仕事を行う上で一番大事にされているのは周りの人々たちを笑顔にすることで、『自分たちが楽しまないこ



第5弾 集い処 暖暖



とには、お客様にも楽しんでもらえない』と熱っぽく語られました。

今後について何うと、『県内のおいしい日本酒を、お店で飲んで、もっと知ってほしい』『町内の、買い物難民の方々のためにも、弁当などの宅配を行っていきたい』と話されました。今後を見据えて、前進を続けるお二方に会いに、どうぞ足を運んでみてください。

●木村隊員のおすすめ料理
「レバニラ」時間をかけて下ごしらえされたレバーの、柔らかい食感に驚きます。

▼営業時間 11:30～(弁当のみ)
17:00～21:00
(終了時刻は要相談)
▼定休日 日曜、祝日
▼電話番号 32-3535